

令和2年度 推薦入試に係る内申審査基準（公開）

推薦項目

I. 諸活動の実績 II. 出欠の記録 の内容を総合的に判断する。

I. 諸活動の実績

1 自己表現

次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現することができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状や認定証等）の写し（A4版）を提出すること。

ラ ン ク	活 動 内 容				
	(ア)文化活動	(イ)スポーツ活動	(ウ)社会活動	(エ)ボランティア活動	(オ)資格取得等の活動
A	*九州または全国大会上位レベル	*九州または全国大会上位レベル	/	/	*大学・一般レベル
B	*県代表レベル *県最優秀賞・金賞	*県代表レベル *県選抜メンバー	*全国レベル表彰	*全国レベル表彰	*高校卒業レベル
C	*県上位レベル *県優秀賞・銀賞	*県上位レベル	*県レベル表彰	*県レベル表彰	*高校在学レベル
D	*県中位レベル *県優良賞・銅賞 *地区代表レベル	*県中位レベル *地区代表レベル	*市町村レベル表彰 *生徒会会長	*市町村レベル表彰	*中学卒業レベル
E	*地区上位レベル *県佳作・入選	*地区上位レベル	*継続的な活動を 長期間行った者 *生徒会副会長	*継続的な活動を 長期間行った者	*中学在学レベル
F	上記該当以外	上記該当以外	上記該当以外	上記該当以外	上記該当以外

（補足）

- ①文化活動の大会は、原則として中文連の主催・共催によるものとする。ただし、中文連加盟のないコンクール等は、地区または全県的に組織された団体主催のものとする。大会の実績は規模（予選の有無、出展数等）・主催等によって総合的に判断する。
- ②スポーツ活動の大会は、原則として中体連の主催・共催によるものとする。ただし、中体連加盟のない競技は、協会および連盟のものとする。大会の実績は規模（予選の有無、競技人口等）・主催等によって総合的に判断する。
- ③(ウ)社会活動と(エ)ボランティア活動は、継続的な活動を原則とする。
- ④空手・書道・三線・舞踊などの流派における級・段位は「(オ)資格取得等の活動」には含めない。大会・コンクール等の活動実績は「(ア)文化活動」「(イ)スポーツ活動」で評価する。

2 個性表現

次に掲げる分野について自分を表現することができること。

ラ ン ク	(ア)音楽、美術、書道等の芸術分野	(イ)文芸、研究等の分野	(ウ)舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野	(エ)留学等の体験的活動分野
A	/	/	/	/
B	/	/	/	/
C	自己表現の評価基準に準ずる	自己表現の評価基準に準ずる	自己表現の評価基準に準ずる	自己表現の評価基準に準ずる
D				
E				
F				

II. 出欠の記録（3カ年）

3ヶ年の出欠状況で、以下の1～3に該当するものを評価する。

1. 3カ年皆出席
2. 2カ年皆出席
3. 1カ年皆出席